

いけや 池谷だいすけ 市政報告

平成24年4月吉日発行 発行元：池谷だいすけ後援会 TEL.054-257-9555

前議会総括質問

1 静岡市が保有する中部電力株について

Q 現在中部電力は、東北の地震以降赤字経営が続いており株式の配当金は0円である。又、リーマンショック以降株価は下落の一途であり、静岡市が保有する中部電力株の価値は一時期200億円を越えていたが現在60億円程度。およそ140億円をここ7年間で静岡市は減らしてしまっている。きちんと毎年配当を出している他の企業の株式で財産を運用するなど、中部電力株の今後の運用方法をどのようにするのか回答を求める。

A 中部電力が、平成26年3月期の配当予想を無配当の見通しであると発表したことから、平成25年度予算への影響としては、約1億1,000万円の配当金の収入減が見込まれ、本年度の建設事業に充てる財源の見直しが必要になると考えている。また、来年度以降については、中部電力の業績状況を注視するとともに、当初予算編成の中で建設事業等の財源確保に努めていきたい。

更に、他の株式で財産を運用できるかについては、静岡市伝記事業経営記念基金条例の規定に基づき処分が限定されており、株式運用を目的とした中部電力株式の売却処分はできないものと考えている。

しかしながら、基金の財産のうち中部電力株式の配当金を積み立てている約9億5,000万円については、今後、元本償還及び利息の支払いが確実な国債や地方債などの高利回りの債券による資金運用を行い、財源の確保に努めていきたい。

2 インターネットへの悪ふざけ画像投稿問題について

Q ピザを顔に張りつける店員、冷蔵庫に入る店員、パンの上に寝転ぶ店員、パトカーの屋根に乗る若者、駅で線路におりる若者、バスの後ろにしがみついて移動する少年など、自らの悪ふざけをインターネット上に公開し、日本中に行為が広まってしまったいわゆる「インターネット悪ふざけ画像投稿問題」について、静岡市の対応はどのようなになっているのか。

A 学校では、技術家庭科や社会科などの教科を通し、ネットワークを利用する際の責任や違法行為による個人や社会への影響について考える学習を通して、不適切な画像掲載や情報発信を行わないよう、児童生徒の意識を高めている。

今後はさらに、子供自身が使用時間などの使い方のルールをつくること、相手に与える被害や影響を考慮すること、一度掲載した画像はネット上で流出してしまうおそれがあることの3点を重点に指導したいと考えている。

また、学校においては、外部団体を活用いたしまして、不適切な書き込みや投稿画像等のチェック及び削除を行う学校ネットパトロールなどを実施することで、被害防止に努めている。

ご存知ですか？ 長田西

長田西小学校区の自治会数は46あり、静岡市全域で1番多い地域になっています。他の地域では、高齢化や戸数減少等に伴い、自治会の合併や再編成が行われていますが、長田西では宇津ノ谷や二軒屋など古くからの名称がそのまま残っており、歴史と文化の町ならではのと言えるでしょう。しかし、住所表記では「丸子1丁目」の自治会の名前が「丸子7丁目自治会」であったり、比較的若い世代や、これから丸子に生まれてくる新しい世代には「なんでそうなるの?」と思う自治会もあります。

また、自治会役員の高齢化も進み、老人会、婦人会、子ども会が無い自治会も増えてきました。小規模な自治会では、会長、組長その他各種役員のなり手がいない状況が表面化しており、役員が複数の役を兼務しなければならないなど、住民の自治活動に対する負担が増えているという問題が生じています。

日頃ごみを出しているごみ置き場がきれいに掃除されていた時、真っ暗な道が防犯灯に照らされたとき、夏休みに公園からお祭りの声が聞こえて来た時、そこには地域の自治会の活動があります。地域の自治会活動の維持を図るため、自治会の形について話し合う時期がいくつくるのかもしれませんが。



平成26年1月24日 衆議院議員会館 鈴木望衆議院議員控え室にて

ご挨拶

若草萌る好季節、新年度を迎え皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年の静岡市議会選挙から丸1年が経ちました。本会議や委員会での質問や予算審議など、市議会議員として多くを学ばせていただいた1年目となりました。2年目は、より多くの皆様の声が静岡市政に反映されるよう、地域の課題解決に取り組んで参ります。

昨年の夏過ぎには「東海若手市議会議員の会」に入会致しました。政党の枠を超え、それぞれの地域発展を目指し集まった若手議員の会です。現在は主に、他都市で導入されている先進的な取組みや条例を、行政視察を通じて研修しております。今後も、静岡の繁栄と発展をもたらす先進的事例を調査研究して参ります。

皆様の知恵をお借りして、静岡の未来を力強く築いていきたいと願っております。引き続きご支援ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



ご報告

1 揺れるリニア建設問題。国土交通省と環境省の職員を交え情報交換。

現在静岡市は、南アルプスをユネスコエコパークという国際制度へ登録すべく取り組んでおります。その最中、南アルプスの横からトンネルを掘り、リニアモーターカーを通すという事業がJR東海より発表されました。

当然、ユネスコエコパーク登録への影響が出てきます。南アルプスに生息する動植物への影響や、大井川水系の流量が毎秒2トン減少する問題など問題は山積みとなっています。

そこで問題に対する理解を深めるため、元磐田市長である、鈴木望衆議員に仲介を求め、リニア事業の許認可権限を持っている国土交通省と、環境影響評価を受け付けた環境省とで意見交換会を実施しました。

その結果、国交省環境省共に、JR東海は関係自治体に対し、工事の影響や抱えている不安についての説明が不十分であるとの認識が共有できました。**工事が始まれば止まることはありません。工事中トラブルが起きた時、即座にJR東海と静岡市とで問題解決が図れるよう関係の構築と深化に努めてまいります。**



意見交換会風景

2014年2月23日 中日新聞

2 静岡市立病院が独立行政法人化。市民への影響は？

1869年より続く、静岡市立静岡病院が、地方独立行政法人化されることになりました。平成26年、27年度を移行準備期間として、平成28年度に新しく生まれ変わります。

市立病院は地域医療の核として、安定的かつ継続的に良質な医療サービスを市民に提供する必要があり、現在病院が抱える課題を解決するため独立行政法人化することとなりました。

独立行政法人化することで、様々な雇用形態の人材を確保することが出来ます。今までのような年齢制限はなくなり、即戦力となる人材を迅速に雇用することが出来ます。

また、医療機器等を導入をするためには、静岡市での予算確保から契約まで、時間を必要としていましたが、新制度では病院側に決定権がありますので、迅速な対応が可能となります。

24時間の患者受け入れ態勢は今と変わらず、公立病院の使命は今までと全く同じです。日進月歩の医療体制の充足にご期待ください。



3 静岡市が保有する「埋蔵金」と呼べる中部電力株について。

皆さんはこの静岡市に埋蔵金とも呼べる財産があることをご存知でしょうか。静岡市は現在中部電力の株式を450万株、**時価総額で約60億円分保有しております。**東日本大震災まで例年、2~3億円程度の配当金を安定的に受け取っていましたが、震災の影響で浜岡原発が停止となり、中部電力は赤字に転落し、配当金は無くなりました。電力会社の経営が不安定な中、静岡市が巨額の中部電力株を保有することはリスクが大きいと私は考えています。もっと、有効的な資産に切り替える事も考えるべきではないでしょうか。

思い切って中部電力株を売却し、静岡市が保有している遊休地にソーラーパネルを設置し、エネルギー自給率100%の都市を目指すもよし、防災基金の財源に充てるもよし、少子化対策として次の世代への子育て支援に充てるも良いでしょう。

本問題については、市議会で静岡市管財課へ質問を行いました。前議会総括質問に主なやり取りを記載いたしましたので、是非ご覧ください。

4 安倍川駅改築工事に伴う、駅周辺の交通規制について。

平成26年1月から安倍川駅改築工事が始まりました。これに伴い、駅周辺では交通規制がされております。西口、東口共に一方通行や通り抜け不可などの交通規制がされておりますので、特に、自動車をご利用の方はご注意ください。



地域活動

1 各地の道路補修工事



2 佐渡の山へ不法投棄禁止看板設置



3 大型車両通り抜け不可看板設置



※芹が谷橋のふもと

4 防災士の資格取得



等

要望書提出

- ・海抜表示板の設置を求める要望書
- ・歩道へ横断禁止を訴える注意喚起サインを求める要望書
- ・大型車両の通り抜け不可を注意喚起させる交通標識設置を求める要望書
- ・最寄の駅への誘導を図る交通標識設置を求める要望書

等